地域でうまれる〜ふだんのくらしのしあわせ

2026年12月1日発行（年4回発行）

ふくしはんなん

Vol. 169
2026年12月

社会福祉法人 阪南市社会福祉協議会

インスタグラム　ホームページ

「ありがとう」の笑顔が、未来の地域を育てる

つながる 広がる！
夏休みボランティアDAY 2026





この夏は、28名の学生が参加！
地域食堂や福祉施設など、多様な居場所で温かい出会いが生まれました。学生たちの笑顔と、体験を通じて深まった「人とのつながり」の様子を、P.2 でもご紹介しています♪



道しるべの会



敬老の日に、折り紙小物で100歳長寿お祝い

老後をどう過ごしていこうか…　道しるべの会（ボランティアグループ）は、高齢者の不安や孤独感などを解消できるよう活動しています。

道しるべの会が運営する居場所「なごみカフェ」では、ときには専門家の話を聞いたり、おしゃべりや趣味を楽しんでいます。今年は、100歳の方に心を込めた手作りのプレゼントを渡しました。

●なごみカフェ　第２土曜10：00〜15：00　鳥取ノ荘駅近くの民家
（開催については、阪南市社協までお問合せください）

ふくしはんなん Vol.169 2026年12月
発行：社会福祉法人　阪南市社会福祉協議会
〒599-0201　阪南市尾崎町 1-18-15　TEL：072-472-3333　FAX:072-471-7900
E-mail：h-shakyo@sb3.so-net.ne.jp　URL：http://www.hannanshi-shakyo.jp/
印刷：小笠原印刷株式会社





この広報紙の発行には、赤い羽根共同募金配分金を活用させていただいております。

ふれあい福祉農園

さつま芋ほり交流会を開催しました



日頃から農園を支えるボランティアをはじめ、多くの人が参加してくれました。土づくりに欠かせない牡蠣殻石灰を作る漁港のボランティア、そして収穫した野菜を受け取る子ども食堂の運営者など、分野を超えた“交流会”となりました。









今回収穫したさつまいもは、地域交流館であい広場で開催した「寄付つきカフェ」のスイーツとして利用。売り上げは赤い羽根共同募金に寄付しました。

漁から農へ、そして食から地域の笑顔へ…。ひとつの交流会から始まった小さな輪が、阪南市全体に“やさしさが循環する”大切な取り組みとして広がっています。



くらしの「困ったなぁ」をひとりで悩まないで

お金のこと（家計）

住まいのこと

しごとのこと

ひきこもりのこと

「収入が減った」「働けていない」「住まいがみつからない」「家賃が高い」「光熱水費などが支払えていない」「ローンで苦しい」など、生活上のいろいろなことが重なって、どうしたらいいのかわからない…

そんなときは、阪南市社協にある生活困窮者自立支援制度の相談窓口をご利用ください。必要に応じて解決方法をご提案します。

受け止めます

まずは困っていることをお聴かせください。



整理します

解決に向けた目標を立て、具体的なプランを一緒につくります。



お手伝いします

作成したプランに沿ってお手伝いします。



解決の糸口が見えてきた！



お問合せ、ご相談は

阪南市社協生活支援グループ

TEL 072-447-5301
FAX 072-447-5305
メール s-konkyu@hannanshi-shakyo.jp

QRコードからメールでのご相談ができます

ボランティア通信 ちょっとボランティア

阪南市社協ボランティアセンターは阪南市社協が運営する組織です。

夏休みボランティアDAY 2026

地域の方々やボランティアのみなさんと触れ合う時間は、学生たちにとって貴重な経験となりました。

「ありがとうと言われて嬉しかった」「障がいがあってもたくさんのことができると知った」といった感想や、「今年で4年目の参加です！」という声から、地域での活動が、一人ひとりの自信や成長につながっていると感じます。

誰かの力になる喜びを知った若者たちの姿は、これからの地域にとっても心強い存在です。ご協力いただいた関係機関や地域のみなさまに深く感謝申しあげます。今後も若い世代が地域と関われる機会をどんどん作っていきたいと思います！



7/25 ボランティアプレ体験として、尾崎公民館の地域食堂をお手伝い



7/29 大人も子どもも多世代が集まる西鳥取漁港「みんなの食堂」名物たこ焼きにもチャレンジ



8/4 高齢者施設「さくら」では、手作りゲームで入所者さんたちと触れ合い



ボランティアさんたちとのコミュニケーションも楽しい地域の居場所 尾崎鉄筋住宅「ほのぼのカフェ」 8/5



8/30 暑い中、たくさんの来場者を楽しませてくれた夏イベント



8/18 就労を支援する事業所「ワークセンターぽけっと」で、障がいのある人たちと一緒にパン作りなどを体験

第20回 ボランティア・市民活動フェスティバル開催のお知らせ

開催予定日 **2027年3月13日（土）**

詳細についてはHPなどで随時ご案内します。お楽しみに!!

地域の未来を支える子どもたち

げんきいっぱい！子ども福祉委員たちの活躍

2026年の活動の一部を紹介します！

地域とつながり笑顔をひろげる子どもたち

舞小学校　かがやき子ども福祉委員

市内唯一！小学生の子ども福祉委員

「楽しかった！」の笑顔が、地域をパッと明るく！
活動はまさに“かがやき”。舞っ子食堂やあたごまつりでの流しそうめんなど、地域のみなさんにたくさんの元気を届けています。







恒例の「あたごまつり」で、イベント名物になっている「流しそうめん」のお手伝いをしました。そして地域食堂ではゲームも担当。

飯の峯中学校　夢かなえ隊

“夢カフェ”は今年も大好評でした

夢かなえ隊のメンバーが企画やチラシ配布、当日運営までをすべて担当する“夢カフェ”を8月に実施し、約100人のお客さんが参加。「学生さんだけでカフェするってすごい」「また来年も来るね！」と嬉しい声が聞けました。





ジュース、かき氷、駄菓子屋さんなどを楽しんで笑顔いっぱい♪

地域の夏祭りでは高校生大学生チームが企画して遊びコーナーを出店

貝掛中学校　貝掛夢かなえ隊

地域の子育て支援活動のお手伝い

子どもの居場所「すくすく塾夏祭り」で、子どもたちの小物づくりのお手伝いをしました。「ほんとによく頑張ってくれて助かった！」と地域の福祉委員さんにも喜んでいただきました。



すくすく塾は下荘地区福祉委員会の活動で、夏と冬に地域の子どもたち向けのイベントを開催しています。



子どもボランティアサミット今年も開催しました

上で紹介した5校の子ども福祉委員たちが集まって、普段の活動の様子を元気に発表しました。
後半はグループで“阪南市をあったかいまちにするために”できることを話し合いました。「子どもからお年寄りまでみんなが交流できるまちにする」「みんな笑顔であいさつする」「みんなが助け合えるまちに」「子ども福祉委員の活動体験会をひらく」「自分たちで地域の交流イベントをつくる」など、子どもたちが展望する未来についてたくさんの意見が出ました。

鳥取東中学校　子ども福祉委員

モーニングカフェや夕涼み会で大活躍！！

地域のカフェや夕涼み会のお手伝いを通じて、子どもから高齢者まで幅広く交流。参加者から「中学生が来ると場が明るくなる」という嬉しい声も！





高齢者施設「おひさま阪南」での夕涼み会にて。「ボールケーキ、うまく焼けました」



「お客さんにパンやコーヒーを笑顔で渡すと笑顔が返ってきて嬉しい!」

鳥取中学校　鳥中幸せ運び隊

思いいっぱいに、今年度新規立ち上げ!!

「みんなを幸せにしたい！」と鳥中で新しく子ども福祉委員が誕生！6名のメンバーが集まり、ミーティングを重ねています。今は卓球交流やまちあるきなど、“やりたい”をカタチにする活動を計画中です。





鳥中幸せ運び隊、結成記念！
たくさんの人を笑顔にするぞ〜おぉ!

ミーティングにて。みんなのオモイをカタチに。

地域交流館のイベント「昭和横丁」では子ども福祉委員合同チームで出店！！



小・中学生の子ども福祉委員の合同チームにその先輩たちも加わって、コイン落としゲームの出店や、手作りおもちゃ・マジックコーナーをお手伝いしました。学校や学年を超えて意気投合！みんなで夏の宵を盛りあげました。

善意銀行 ご寄付をいただきました。

紙面を借りて厚くお礼申し上げます。
（寄付者の敬称は略させていただきます）

善意銀行とは、広く地域住民の善意による寄付金品を受け、これを適正に払い出し、地域住民の福祉増進を図ることを目的に、昭和56年に設置、業務を開始しました。寄付先を指定して寄付することも可能です。
（令和8年7月1日～令和8年9月30日）

辻　正孝	（新町）	10,000	亡父 弘之様供養として	西鳥取校区福祉委員会へ	境　泰壽	（貝掛）	10,000	亡父　好司様供養として	下荘地区福祉委員会へ
鈴木　桂子	（自然田3）	10,000	亡母 芝野タツ子様供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	根来　良時	（鳥取中）	10,000	亡父　良明様供養として	東鳥取地区福祉委員会へ
中西美代子	（自然田1）	10,000	亡夫 勉様供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	米原　和男	（箱作東）	10,000	亡父　和夫様供養として	下荘地区福祉委員会へ
草竹　君江	（自然田1）	10,000	亡夫 明男様供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	岡　良治	（新町）	10,000	亡父　忠彦様供養として	西鳥取校区福祉委員会へ
佐々木重雄	（箱作西）	10,000	亡父 繁次様供養として	下荘地区福祉委員会へ	宮本　仁	（箱作東）	10,000	亡父　初男様供養として	下荘地区福祉委員会へ
武輪加代美	（貝掛）	10,000	亡夫 俊夫様供養として	下荘地区福祉委員会へ	根無　時朗	（鳥取中）	10,000	亡母　愛子様供養として	東鳥取地区福祉委員会へ
古川喜美子	（朝日町）	10,000	亡夫 保様供養として	尾崎地区福祉委員会へ	冨士　六郎	（住金団地）	9,300	——	——
古谷　誠紀	——	10,000	亡母 秀子様供養として	阪南市社協へ	匿名	（舞中）	30,000	——	舞校区福祉委員会へ
岸野　光伸	（箱作西）	20,000	亡母 榮子様供養として	下荘地区福祉委員会へ	匿名（6件）		6,348	——	——
榎谷美壽子	（福島）	10,000	亡夫 茂樹様供養として	福島地区福祉委員会へ	匿名		タオル		阪南市社協へ
波戸元佐和子	（朝日町）	10,000	亡母 河合ハルエ様供養として	尾崎地区福祉委員会へ	匿名		介護用品		阪南市社協へ
水本　助六	（石田）	10,000	亡母 静子様供養として	東鳥取地区福祉委員会へ	匿名		介護用品		——

合計金額　235,648（円）

理事会通信

これまで、第２回理事会（8月18日開催・４議案）、第２回臨時評議員会（9月17日開催・２議案）及び第３回理事会（10月20日開催・２議案）が開催され、それぞれの議案について協議を行い、すべて承認されました。
主な議案の概要は、次のとおりです。

■ 副会長を選任しました

第２回理事会では、「欠員となっている副会長１名の選任について」を議題とし、冨岡弘理事（尾崎校区福島地区福祉委員会）が本会の副会長に選任されました。

■ 赤い羽根共同募金運動について

第２回理事会及び第２回臨時評議員会では、令和７年度（第79回）赤い羽根共同募金運動の事業報告及び決算報告を行いました。

続いて、令和８年度（第80回）赤い羽根共同募金運動の事業計画（案）及び予算（案）を提案し、今年度の実施期間を10月１日から12月31日までとしました。

また、第80回を迎える赤い羽根共同募金運動について、近年の募金額の減少を踏まえ、新たな募金活動の取り組み案についても報告されました。

■ 市への要望について

第３回理事会では、「令和９年度阪南市当初予算に対する要望について」を議題とし、校区（地区）福祉委員会の活動拠点の整備をはじめ、地域福祉活動を継続・充実させていくための財源確保や人材確保に向け、より一層の支援を要望することについて報告がありました。

損害回復額の累計は、令和8年9月末現在37,336,340円で、被害額の40.8%を回復しています。

泉南学寮グリーンサポーター活動で感謝状



近畿矯正管区長より感謝状を受けたことを報告するため、阪南市長を表敬訪問しました。

◘（少年院の少年たちが）地域に出向いての活動はなかなかできるものではない。素晴らしい活動をやってくれている。（阪南市長）

◘これからも地域のみなさまとしっかり連携しながら、誰もが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」を推進してまいります。（阪南市社協）

編集後記 想いのままに

１８７６年アメリカのベルが声を電気信号に変える電話機を発明したといわれています。

電話機は遠方の人と話ができることで友達と連絡を取り合ったり、また緊急時には救急車や警察に連絡できる画期的な道具です。

この便利な道具は悪用されることも有り、平成15年頃にはオレオレ詐欺に使われ、高齢者の被害は急増したそうです。

最近は、ニセ警察官、ニセ弁護士や運送会社を騙る詐欺電話が携帯電話や固定電話にかかってきます。全国の被害額は１０００億円を超え、30代の被害者も多いとのことです。

被害に遭わない為に、携帯電話は登録していない人からの電話には出ない。固定電話は常に留守番電話にするよう警察から推奨されています。

電話番号を確認しながら受話器を取るか取らないか気を付けていますが、面倒でもこれを習慣づけなければならない時代になりました。発明したベルは嘆いています。（K・M）

広告募集
●23,600部を阪南市内1戸1戸に配布
掲載料金　1枠（下記広告サイズ）1回15,000円
問：阪南市社会福祉協議会　072-472-3333

〈下段は広告です〉

上下水道指定工事店
有限会社 山本水道
阪南市さつき台1丁目7−3
TEL.072-472-3733
携帯.090-9044-5416

ほうかつだより

尾崎・東鳥取地域包括支援センター
TEL.072-493-2304
西鳥取・下荘地域包括支援センター
TEL.072-447-6428

投げて！笑って！みんなのボッチャ！

年齢や障がいの有無に関わらず、誰もが一緒に楽しめるスポーツ「ボッチャ」をご存じですか？

ボッチャは、赤・青のボールを投げたり転がしたりして、目標となる白いボールにどれだけ近づけられるかを競うスポーツです。

ルールも分かりやすく、座ったままでもプレーできるので、子どもから高齢者まで幅広く参加できます。

ボッチャを通して楽しく交流し、新しいつながりを作ってみませんか？

初めての方も大歓迎！新メンバーも続々増えています。お気軽にご参加ください。

また、「ボッチャを体験してみたい！」という施設や地域のサロンへ職員が出張し、みなさんに体験してもらうこともできるので、お気軽にご相談ください。



ねらいを定めてボールを投球！
ナイスショットが出ると大盛りあがりでした！



毎月23日は家庭読書の日

子どもと一緒に読みたい本



おすすめしてくれたのは…
阪南市立図書館
金田　明子さん

『ゴリラのはなくそ』

一瞬、眉をひそめてしまうタイトルですが、読み進めるうち大笑いしながら、ドンドン独特の世界観に入り込んでいきます。最後には思わずニコッと目を細めてしまう、大勢で楽しめる、ゆかいな絵本です。



たなか なおと／文
ほりかわ りまこ／絵
あすなろ書房　出版

図書館貸出予約ベスト3（10/2現在）

1 永遠の記憶　東野 圭吾／著　文藝春秋
2 王国　湊　かなえ／著　マガジンハウス
3 夏帆　朝井 リョウ／著　新潮社

介護中の方、わかりあえる仲間がいます

阪南市介護者（家族）の会

介護の悩みを話し合い、助け合い、知識や情報を交換し合い、笑顔で介護ができるようにと活動をしています。

毎月の「つどい」で交流するほか、医療や介護、介護保険などについても学んでいます。地域包括支援センターの方も参加して頂いているので、介護相談も受けることができます。◆1月14日㈬「新年交流会」◆2月4日㈬「回想法について」

会員募集！



今年のバスツアーにて。みなさん、満面の笑顔☺

◆年会費
1,200円（月額100円）
◆事務局
（福）阪南市社会福祉協議会
TEL.072-447-5301

〈下段は広告です〉

大阪府知事　許可（般-1）第122975号
高低圧電気工事設計・施工・冷暖房設備工事
川嶋電機商会
大阪府阪南市山中渓489番1
TEL.（072）472-6370
FAX.（072）472-6382



補聴器 尾崎の「地域交流館」毎月１回出張！
日にち、お問い合わせください
無料で補聴器の点検・再調整・乾燥を行います
認定補聴器専門店 ほちょうき工房ヨシノ
泉佐野郵便局西隣り/TEL·FAX：072-477-2287（日祝・土曜午後休）